

就労継続支援A型 あかつき作業所  
 就労移行支援 セルフあかつき  
 就労継続支援B型 あかつき授産所  
 就労移行支援 スペース・まどか  
 就労継続支援B型  
 武蔵村山市障害者就労支援センターとらい  
 瑞穂町福祉作業所 さくら  
<http://akatuki.or.jp> Email:soumu@akatuki.or.jp

# あかつき

## スポット

- ・理事長就任のあいさつ
- ・平成23年度事業計画
- ・平成22年度事業報告
- ・東日本大震災被災地職員派遣報告
- ・瑞穂町福祉作業所「さくら」近況報告
- ・新人紹介

第61号 二〇一一年八月一日発行  
 発行／編集 社会福祉法人 あかつきコロニー  
 〒二〇八〇〇三三 東京都武蔵村山市伊奈平一六四一  
 ☎〇四二一五六〇一七八四〇



phot by T.T (小菅村 雄滝)



## 理事長就任のあいさつ



理事長  
鈴木 賢一

「オヤジ、バンザイ」  
今回、理事長の大役を命じられました鈴木賢一でございます。

先ず最初に何故、私が理事長に選任されたかと言いますと、二代目理事長、鈴木善四郎が私の父だからです。

今では私の父の事を知っている方もあまり多くないと思われるので父の事を書きたいと思います。父は今から三十六年前の八月八日に五十九才で亡くなりました。父は北海道の出身で戦後、有限会社鈴木工業を起しました。何をやった

かと言いますと、主にサツポロビルと旧郵政省の仕事をやっております。父は私に沢山、有形、無形、色々な物を遺してくれました。本当に感謝しております。

あかつきコロナも父の死後、ずっと私は理事をつとめてきましたが、何故父があかつきコロナに対して、情熱をもやしてやっていたか、私は聞いた事もなく、疑問も持っています。でしたが、最近になって解かりました。私は十才の頃、交通事故に遭い、今も右足首が曲がらない為、身体障

害五級です。その事が原因で身体障害者の為になにか、お役に立てる事が出来たらと思っていたと思われます。ですから、私もこの理事長の職は、天職であり、天命であると思っております。父が亡くなった後も、私は九十才になる母と一緒に父の墓に毎月八日の命日に行

って拝んでおります。父の死後、私は鈴木工業を継ぎましたが、当時、二億円の売上げを五億円迄伸ばしました。今は事業は縮小しましたが、今だに繰越利益はプラスで推移しています。

もう一つ父の遺して、忘れられないものにゴルフがあります。千葉にある東千葉ゴルフクラブという会員権です。父が亡くなるまで私はサラリーマンをやっておりますので、とてもゴルフをする暇もお金の余裕

もありませんでした。身体障害者であっても、右足首が曲らない位は、なんて事もなくやれました。クラブ競技の新年杯で準優勝までとり、ハンディキャップも十五になりましたが、ゴルフ場が倒産してしまい、最近はありませんになりました。非常に残念なのは、父と一緒にプレーをする事が一度も出来なかった事です。父もゴルフは大好きだったそうです。晩年は鳩山前総理の父の鳩山威一郎さんとよくプレーをしたと聞いております。そんな関係で顧問をやっていた

だき、その流れで日産のエレメントの仕事をもたらったと思っています。このエレメントの仕事は実に約四十年になり、あかつきコロナの大きな柱になりました。その流れで鳩山さん二男の邦夫さんが、台東区、文京区、中

央区から初出馬して衆議員に当選した時は、父は大変な応援をされました。そんな関係で今でも家には御中元、御歳暮が邦夫さんから届きます。最後にもう一つ、父から貰ったものに西独の留学の話があります。私は私立暁星学園で仏語を勉強し、大学を卒業後、西独と英国に留学し帰国した時には仏語、独語、英語と三ヶ国の言葉を喋れるようになりました。次回はお正月に又書く機会があると思いますので、今回はヨーロッパ留学について書きたいと思います。

最後に、あかつきコロナも色々な問題があると思いますが、微力ですが、スタッフの協力を得ながら、精一杯頑張りますのでご協力を御願いたいと思います。

## 平成23年度事業計画

### ●福祉事業活動

精神障害者通所授産施設「スペース・まどか」において障害者自立支援法による新体系移行を今年4月1日付で実施する。

あかつきコロナでは最後の体系移行となり、支援種別は就労移行支援10名と就労継続支援B型20名の多機能型で30名定員とする。移行前は26名定員だったので4名の定員増となるが、障害特性上10人前後の欠勤が常時あり、しばらくは事業運営安定化補助を受けての事業運営となるだろうが、補助制度もいつまで続くか分からず、独力で事業を続けられるよう図っていく必要がある。

現在スペース・まどかでは封入作業やオイルエレメント組立を主に行っているが、利用者増に向けた取り組みとして、重度者も踏まえた新たな作業種目の

検討を急ぎ、今年度中に東京都自立基盤整備補助を申請して実施していく。

就労移行支援「セルフあかつき」は更なる一般就労支援での支援体制強化を図る。前年度下半期に特別プログラムの支援や企業開拓、定着支援強化等にある職員を2名増員し4名体制とした。その効果もあり2名の就職者を出すことができた。一方でセルフあかつきが就労移行支援に移行してから3年が経過したが、その間利用者も大幅に変わり、より重たい知的障害者が増えた。今後もこの流れが進んでいくことは明白であり、利用者の障害特性に合った就労移行支援を行っていく。

具体的には新たに清掃業者の協力による清掃作業プログラムの実施や新規事業の紙オムツ作業を導入し、既存の作業ではな

いセルフあかつき独自の作業を行うことで責任のある仕事として位置付ける。また従来からの喫茶コーナーでの訓練やSST等のグループディスカッションも継続し、利用者のスキルアップと企業就労に結びつきやすいプログラム構成とする。

今年度は建物の耐震検査を東京都の補助を申請して実施したい。当所の建物は昭和49年の第一期建築から増築を繰り返してきたが、東側4階建本館と中央部3階建作業棟が耐震新基準以前の建物であるため、耐震強度が心配されるところである。耐震補強が必要となった場合すぐに補強工事ができるか結果が出

てからの判断となるが、建物の現状を把握する必要性もあり上半期には進めていきたい。昨年4月に瑞穂町と指定管理契約を結び、瑞穂町福祉作業所「さくら」を開所し一年が経過した。昨年度は利用者やそのご家族との信頼関係の構築に重点を置いてきたが、今年度は工賃の向上を目的とした事業展開を

行っていく。町の公立施設であるため重たい障害者が多く、作業性が低いと難しい課題ではあるが、就労継続支援B型である以上平均工賃の向上を図っていく必要がある。既存の作業を引き続き行っていくが、新たな作業種目の検討を始める。できれば今年度中の実施に結びつけられるよう努力する。

### ●就労支援事業活動

事業関係では昨今の不況から今年度も非常に厳しい状況は否めない。オイルエレメント事業は一昨年のリーマンショックからは回復してきたものの、好調期の内容からは程遠く、また電気自動車の普及が進めばいずれは無くなる部品である。中期的には続くだろうが、今以上の受注増は見込めないことを踏まえ、新規の事業展開を今から検討していく。

ウエス事業も売上は横ばい状態だが、現状維持のためには新規開拓を続けていく必要がある。作業内容も簡易で障害者向

けの事業でもあり、継続性を重点に置き進めていく。

主力の印刷事業においてもここ数年の売上減少にともない、昨今の不況も重なり非常に厳しい状況にある。今の経済状況と印刷業自体の発展性が乏しいなか、売上が上向きになることは難しい。その状況を踏まえ収支バランスがとれるよう努力していく。またオンデマンドの設備も視野に入れ、効率性と加工高の向上を目的とした機械設備も検討する。

事業全体が厳しい状況に置かれているが、利用者の工賃が今のレベルを維持できるよう努力する。また障害の一元化による障害種別の多様化が進み、現在あかつきコロナには身体障害者、知的障害者、精神障害者の比率が同比率になってきている。上記3事業の他、軽作業を幾つか実施しているが、更にそれぞれの障害の重度化に適した新規事業を実施する。その一つとして武蔵村山市が寝たきりの高齢者や重度障害者に配布している紙



障害者自立支援法は昨年12月に改正案が成立した。今回の改正案には支援の対象に発達障害や高次脳機能障害等、今まで谷間の障害と言われてきた障害が

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

障害者自立支援法は昨年12月に改正案が成立した。今回の改正案には支援の対象に発達障害や高次脳機能障害等、今まで谷間の障害と言われてきた障害が

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

## 平成22年度事業報告

### ●概要

3月11日に東日本大震災が発生し、未曾有の被害が拡大し、多くの方々がお亡くなりになり、また多くの被災者が出ている。震災でお亡くなりなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、一日でも早い復興が望まれる。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

### ●福祉事業活動

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

精神障害者通所授産施設スペース・まどかは平成23年4月の障害者自立支援法による新体系移行のための準備を進めた。対象障害者を引き続き精神障害者とし、就労移行支援と就労継続支援B型の多機能型とした。精神障害者は環境の変化に弱い部分もあるため、利用者やご家族への説明に力を入れ、市町村への手続きも施設側が主体となり早めに行った。

平成22年度は法人4施設で第三者評価を実施した。新体系移行した施設は第三者評価シートが旧施設種別対応のため、内容が合わない箇所もあったが、全体的に高評価を得ることが出来た。スペース・まどかにおいては初めての第三者評価受診となり、今後に向けた利用者支援の向上に役立った。

昨年4月より瑞穂町との指定管理契約で、就労継続支援B型「瑞穂町福祉作業所さくら」を開所した。瑞穂町心身障害者（児）福祉センターあゆみから授産部門19名がさくらに異動してのスタートで、途中5名加わり3月末現在24名の現員数となった。22年度はあゆみでの支援

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

あかつきコローニーではエレベータは止まったものの、人的、物的被害は無く、落ち着いた避難行動も出来た。当日は午後3時半で作業を打ち切り、交通機関の乱れもあったため、職員が手分けをして利用者の自宅まで送迎を行った。翌週14日（月）は交通機関の乱れや計画停電の影響もあり、利用者の施設利用は休みとしたが、翌日15日からは施設業務を再開した。

内容を継続し、利用者やご家族との信頼関係づくりに重点をおいて取り組んだ。

### ●就労支援事業活動

就労支援事業活動による収支では、一時の大不況からの回復もあり、オイルエレメント組立は170万円の黒字、ウエス加工販売は225万円の黒字となった。しかし印刷事業は910万円の赤字となった。一番の稼ぎ時である年度末に計画停電の影響で一時稼働が出来ず、外注が増えてしまった要因はあるものの、印刷業界自体の落ち込みが大きく影響していると考えられる。当所の印刷事業の方向性について根本的に考えていく必要がある。

平均工賃は就労継続支援A型のあかつき作業所で15万円、就労継続支援B型のあかつき授産所では3万3千円となり前年度と横ばいだった。

瑞穂町福祉作業所さくらでは作業内容は箱折り、段ボール加工、リサイクルプラザでの選瓶作業や公園清掃、自主製品では石鹸やエコたわしの制作等を行ったが、安定した作業量の確保

オムツ配布事業を4月から当法人が受託して行う。紙オムツには多くの種類があり、それぞれの家庭に配布するためのピッキング作業が障害者の作業種目となり、セルプあかつきの知的障害者の作業種目としていく。

### ●地域福祉

昨年に引き続き武蔵村山市障害者就労支援センター「ていせい」の受託を続けていく。3年目になるが開所以来登録者は増加しており障害者の就職も一定の成果が出ている。ハローワークや他の支援機関と連携を強化し障害者の一般就労を進めていく。

武蔵村山市との協力のもと、福祉計画に基づき地域の障害者福祉の向上に尽力していく。武蔵村山市障害程度区分審査会への委員派遣、前年度から始まった武蔵村山市自立支援協議会委員の派遣も行っていく。また市内の福祉作業所や関係団体と連携をはかりネットワーク化を推進し、地域の一層の就労支援の向上を図っていく。

## 平成23年度あかつきコローニー資金収支予算書

| (単位：千円)      |                |         |         |        |         |         |        |        |        |
|--------------|----------------|---------|---------|--------|---------|---------|--------|--------|--------|
| 勘定科目         | 勘定科目           | 勘定科目    | 勘定科目    | 勘定科目   | 勘定科目    | 勘定科目    | 勘定科目   | 勘定科目   | 勘定科目   |
|              |                |         |         |        |         |         |        |        |        |
| 就労支援事業活動収支   | 印刷事業収入         | 110,000 | 0       | 0      | 0       | 6,000   | 0      | 0      | 0      |
|              | 作業部一課収入        | 15,000  | 0       | 0      | 0       | 9,000   | 6,000  | 0      | 0      |
|              | 作業部二課収入        | 13,000  | 0       | 2,500  | 0       | 10,500  | 0      | 0      | 0      |
|              | 給食部収入          | 5,300   | 0       | 0      | 5,300   | 0       | 0      | 0      | 0      |
| 就労支援事業活動収支   | 紙オムツ事業収入       | 15,000  | 0       | 15,000 | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      |
|              | その他事業収入        | 9,100   | 0       | 500    | 0       | 0       | 4,000  | 4,600  | 4,600  |
|              | 就労支援事業収入計      | 167,400 | 0       | 18,000 | 109,300 | 25,500  | 10,000 | 4,600  | 4,600  |
|              | 就労支援事業支出       | 167,400 | 0       | 18,000 | 109,300 | 25,500  | 10,000 | 4,600  | 4,600  |
| 就労支援事業活動収支差額 | 就労支援事業支出計      | 167,400 | 0       | 18,000 | 109,300 | 25,500  | 10,000 | 4,600  | 4,600  |
|              | 就労支援事業活動資金収支差額 | 0       | 0       | 0      | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      |
|              | 措置費収入          | 370     | 0       | 130    | 0       | 240     | 0      | 0      | 0      |
|              | 自立支援費収入        | 168,476 | 0       | 42,600 | 17,160  | 43,000  | 29,560 | 36,156 | 36,156 |
| 福祉事業活動による収支  | 利用者負担金収入       | 3,681   | 0       | 950    | 400     | 820     | 1,511  | 0      | 0      |
|              | 経常経費補助金収入      | 31,496  | 130     | 6,840  | 4,052   | 9,220   | 10,334 | 920    | 920    |
|              | 指定管理費収入        | 8,046   | 0       | 0      | 0       | 0       | 0      | 8,046  | 8,046  |
|              | 寄付金収入          | 620     | 500     | 10     | 0       | 100     | 10     | 0      | 0      |
| 福祉事業活動による収支  | 雑収入            | 930     | 600     | 10     | 100     | 100     | 10     | 110    | 110    |
|              | 受取利息配当金収入      | 24      | 1       | 10     | 1       | 1       | 10     | 1      | 1      |
|              | 経理区分間繰入金収入     | 4,600   | 4,600   | 0      | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      |
|              | 福祉事業収入計        | 218,243 | 5,831   | 50,550 | 21,713  | 53,481  | 41,435 | 45,233 | 45,233 |
| 福祉事業活動資金収支差額 | 人件費支出          | 168,242 | 512     | 40,650 | 18,560  | 40,600  | 34,000 | 33,920 | 33,920 |
|              | 事務費支出          | 25,250  | 839     | 4,205  | 2,596   | 7,930   | 2,460  | 7,220  | 7,220  |
|              | 事業費支出          | 17,671  |         | 4,495  | 1,157   | 5,051   | 3,775  | 3,193  | 3,193  |
|              | 経理区分間繰入金支出     | 4,500   |         | 1,200  | 0       | 1,200   | 1,200  | 900    | 900    |
| 福祉事業活動資金収支差額 | 福祉事業支出計        | 215,663 | 1,351   | 50,550 | 22,313  | 54,781  | 41,435 | 45,233 | 45,233 |
|              | 福祉事業活動資金収支差額   | 2,580   | 4,480   | 0      | △ 600   | △ 1,300 | 0      | 0      | 0      |
| 施設整備等収支      | 施設整備等補助金収入     | 11,250  | 0       | 0      | 5,250   | 1,000   | 5,000  | 0      | 0      |
|              | 施設整備等収入計       | 11,250  | 0       | 0      | 5,250   | 1,000   | 5,000  | 0      | 0      |
|              | 固定資産取得支出       | 12,000  | 0       | 0      | 7,000   | 0       | 5,000  | 0      | 0      |
|              | 施設整備等支出計       | 12,000  | 0       | 0      | 7,000   | 0       | 5,000  | 0      | 0      |
| 施設整備等資金収支差額  | 施設整備等資金収支差額    | △ 750   | 0       | 0      | △ 1,750 | 1,000   | 0      | 0      | 0      |
|              | 借入金収入          | 0       | 0       | 0      | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      |
|              | 積立預金取崩収入       | 2,650   | 0       | 0      | 2,350   | 300     | 0      | 0      | 0      |
|              | 財務収入計          | 2,650   | 0       | 0      | 2,350   | 300     | 0      | 0      | 0      |
| 財務活動収支       | 借入金元金償還金支出     | 4,480   | 4,480   | 0      | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      |
|              | 財務支出計          | 4,480   | 4,480   | 0      | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      |
|              | 財務活動資金収支差額     | △ 1,830 | △ 4,480 | 0      | 2,350   | 300     | 0      | 0      | 0      |
|              | 当期資金収支差額合計     | 0       | 0       | 0      | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      |

事業活動収支内訳表（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

| (単位：円)          |                                                    |             |              |             |             |              |             |            |  |
|-----------------|----------------------------------------------------|-------------|--------------|-------------|-------------|--------------|-------------|------------|--|
| 勘定科目            |                                                    | 合計          | 法人本部         | あかつき授産所     | セルブあかつき     | あかつき作業所      | スペース・まどか    | 瑞穂町福祉作業所   |  |
| 就労支援事業収入        | 就労支援事業活動収入計 (1)                                    | 145,625,170 | 0            | 25,567,232  | 4,733,873   | 101,150,694  | 10,043,796  | 4,129,575  |  |
|                 | 就労支援事業販売原価                                         | 145,625,170 | 0            | 25,567,232  | 4,733,873   | 101,150,694  | 10,043,796  | 4,129,575  |  |
| 支出              | 販売費及び一般管理費                                         | 133,332,040 | 0            | 23,023,923  | 4,074,802   | 93,337,664   | 9,273,349   | 3,622,302  |  |
|                 | 徴収不能額                                              | 16,798,124  | 0            | 391,776     | 81,684      | 16,308,353   | 16,311      | 0          |  |
| 就労支援事業活動支出計 (2) | 就労支援事業活動支出計 (2)                                    | 151,093,624 | 0            | 23,467,036  | 4,150,486   | 110,558,140  | 9,289,660   | 3,622,302  |  |
|                 | 就労支援事業活動収支差額 (3) = (1) - (2)                       | △ 5,468,454 | 0            | 2,100,196   | 577,387     | △ 9,407,446  | 754,136     | 507,273    |  |
| 福祉事業活動収入        | 措置費収入                                              | 421,250     | 0            | 290,130     | 131,120     | 0            | 0           | 0          |  |
|                 | 管理費収入                                              | 10,493,000  |              |             |             |              |             | 10,493,000 |  |
| 福祉事業活動収入        | 自立支援費収入                                            | 129,466,304 | 0            | 35,956,229  | 42,117,726  | 16,176,269   | 0           | 35,216,080 |  |
|                 | 利用者負担金収入                                           | 3,397,300   | 0            | 1,006,900   | 979,990     | 406,180      | 1,004,230   | 0          |  |
| 福祉事業活動支出        | 経常経費補助金収入                                          | 67,674,988  | 0            | 13,774,781  | 7,834,055   | 5,667,367    | 39,483,300  | 915,485    |  |
|                 | 寄附金収入                                              | 1,105,251   | 351,610      | 500,000     | 253,641     | 0            | 0           | 0          |  |
| 福祉事業活動収支の部      | 雑収入                                                | 1,870,367   | 1,504,500    | 108,255     | 18,000      | 129,622      | 0           | 109,990    |  |
|                 | 国庫補助金等特別積立金取崩額                                     | 13,072,293  | 5,062,472    | 6,806,829   | 661,785     | 511,207      | 30,000      | 0          |  |
| 福祉事業活動収支の部      | 福祉事業活動収入計 (4)                                      | 227,500,753 | 6,918,582    | 58,443,124  | 51,996,317  | 22,890,645   | 40,517,530  | 46,734,555 |  |
|                 | 人件費支出                                              | 160,725,798 | 512,000      | 37,068,705  | 38,931,336  | 19,076,724   | 32,525,738  | 32,611,295 |  |
| 福祉事業活動収支の部      | 事務費支出                                              | 33,337,679  | 392,586      | 6,908,913   | 6,362,208   | 6,087,123    | 6,066,971   | 7,519,878  |  |
|                 | 事業費支出                                              | 18,630,499  | 0            | 51,941,123  | 5,955,229   | 1,625,520    | 3,844,670   | 2,010,957  |  |
| 福祉事業活動収支の部      | 減価償却費                                              | 171,98,540  | 2,463,396    | 122,36,358  | 20,461,165  | 53,718       | 398,903     | 0          |  |
|                 | 福祉事業活動支出計 (5)                                      | 229,892,516 | 3,367,982    | 61,408,099  | 53,294,938  | 26,843,085   | 42,836,282  | 42,142,130 |  |
| 福祉事業活動収支の部      | 福祉事業活動収支差額 (6) = (4) - (5)                         | △ 2,391,763 | 3,550,600    | △ 2,964,975 | △ 1,298,621 | △ 3,952,440  | △ 2,318,752 | 4,592,425  |  |
|                 | 借入金利息補助金収入                                         | 142,800     | 142,800      | 0           | 0           | 0            | 0           | 0          |  |
| 事業活動外収支の部       | 受取利息配当金収入                                          | 80,295      | 1,161        | 65,403      | 4,997       | 2,913        | 5,039       | 782        |  |
|                 | 経理区分間繰入金収入                                         | 9,146,782   | 2,950,900    | 2,972,574   | 1,231,698   | 46,800       | 1,944,810   | 0          |  |
| 事業活動外収支の部       | 事業活動外収入計 (7)                                       | 9,369,877   | 3,094,861    | 3,037,977   | 1,236,695   | 49,713       | 1,949,849   | 782        |  |
|                 | 借入金利息支出                                            | 142,800     | 142,800      | 0           | 0           | 0            | 0           | 0          |  |
| 事業活動外収支の部       | 経理区分間繰入金支出                                         | 9,146,782   | 4,251,072    | 1,944,810   | 2,050,900   | 0            | 0           | 900,000    |  |
|                 | 事業活動外支出計 (8)                                       | 9,289,582   | 4,383,872    | 1,944,810   | 2,050,900   | 0            | 0           | 900,000    |  |
| 事業活動外収支の部       | 事業活動外収支差額 (9) = (7) - (8)                          | 80,295      | △ 1,299,011  | 1,093,167   | △ 814,205   | 49,713       | 1,949,849   | △ 899,218  |  |
|                 | 事業活動収支差額 (10) = (3) + (6) + (9)                    | △ 7,779,922 | 2,251,589    | 228,388     | △ 1,535,439 | △ 13,310,173 | 385,233     | 4,200,480  |  |
| 経常収支の部          | 収入                                                 | 0           | 0            | 0           | 0           | 0            | 0           | 0          |  |
|                 | 特別収入計 (11)                                         | 0           | 0            | 0           | 0           | 0            | 0           | 0          |  |
| 特別収支の部          | 固定資産売却損・処分損 (売却原価)                                 | 978,880     | 0            | 524,676     | 31,689      | 64,000       | 358,515     | 0          |  |
|                 | 特別支出計 (12)                                         | 978,880     | 0            | 524,676     | 31,689      | 64,000       | 358,515     | 0          |  |
| 当期活動収支の部        | 特別収支差額 (13) = (11) - (12)                          | △ 978,880   | 0            | △ 524,676   | △ 31,689    | △ 64,000     | △ 358,515   | 0          |  |
|                 | 前期繰越活動収支差額 (14) = (10) + (13)                      | △ 8,758,802 | 2,251,589    | △ 296,288   | △ 1,567,128 | △ 13,374,173 | 26,718      | 4,200,480  |  |
| 繰越活動収支差額の部      | 前期繰越活動収支差額 (15)                                    | 52,016,613  | △ 43,515,019 | 45,758,219  | 25,121,878  | 18,236,471   | 6,415,064   | 4,200,480  |  |
|                 | 当期繰越活動収支差額 (16) = (14) + (15)                      | 43,257,811  | △ 41,263,430 | 45,461,931  | 23,554,750  | 4,862,298    | 6,441,782   | 4,200,480  |  |
| 繰越活動収支差額の部      | 基本金取崩額 (17)                                        | 0           | 0            | 0           | 0           | 0            | 0           | 0          |  |
|                 | 基本金組入額 (18)                                        | 0           | 0            | 0           | 0           | 0            | 0           | 0          |  |
| 繰越活動収支差額の部      | その他の積立金取崩額 (19)                                    | 5,090,000   | 0            | 800,000     | 0           | 4,290,000    | 0           | 0          |  |
|                 | その他の積立金積立額 (20)                                    | 0           | 0            | 0           | 0           | 0            | 0           | 0          |  |
| 繰越活動収支差額の部      | 次期繰越活動収支差額 (21) = (16) + (17) - (18) + (19) - (20) | 48,347,811  | △ 41,263,430 | 46,261,931  | 23,554,750  | 9,152,298    | 6,441,782   | 4,200,480  |  |

| 貸借対照表（平成23年3月31日現在） |             |             |              |                 |             |             |              |
|---------------------|-------------|-------------|--------------|-----------------|-------------|-------------|--------------|
| 資 産 の 部             |             |             |              | 負 債 の 部         |             |             |              |
| 勘定科目                | 当年度末        | 前年度末        | 増減           | 勘定科目            | 当年度末        | 前年度末        | 増減           |
| 流動資産                | 126,180,284 | 127,664,649 | △ 1,484,365  | 流動負債            | 36,600,881  | 34,754,967  | 1,845,914    |
| 現金                  | 538,631     | 428,013     | 110,618      | 未払金             | 39,583,401  | 43,608,054  | △ 4,024,653  |
| 普通預金                | 62,014,149  | 57,688,552  | 4,325,597    | 預り金             | 151,751     | 78,310      | 73,441       |
| 当座預金                | 294,786     | 1,041,537   | △ 746,751    | 前受金             | 1,306,500   | 528,570     | 777,930      |
| 定期預金                | 11,290,872  | 12,161,880  | △ 871,008    | 仮受金             | 5,122,905   | 0           | 5,122,905    |
| 郵便貯金                | 749,877     | 749,727     | 150          | あかつき作業所勘定(流動負債) | △ 7,951,338 | △ 9,459,967 | 1,508,629    |
| 受取手形                | 680,543     | 0           | 680,543      | あかつき授産所勘定(流動負債) | △ 1,612,338 | 0           | △ 1,612,338  |
| 売掛金                 | 21,992,933  | 17,963,702  | 4,029,231    | 固定負債            | 20,980,000  | 25,460,000  | △ 4,480,000  |
| 商品・製品               | 754,520     | 351,462     | 403,058      | 設備資金借入金         | 20,980,000  | 25,460,000  | △ 4,480,000  |
| 原材料                 | 1,642,482   | 1,746,617   | △ 104,135    | 負債の部合計          | 57,580,881  | 60,214,967  | △ 2,634,086  |
| 未収金                 | 28,486,346  | 42,976,967  | △ 14,490,621 | 純 資 産 の 部       |             |             |              |
| 立替金                 | 7,298,821   | 1,889,830   | 5,408,991    | 基本金             | 156,178,608 | 156,178,608 | 0            |
| 前払金                 | 0           | 126,329     | △ 126,329    | 基本金             | 156,178,608 | 156,178,608 | 0            |
| 事業所勘定（流動）           | △ 9,563,676 | △ 9,459,967 | △ 103,709    | 国庫補助金等特別積立金     | 133,373,115 | 145,934,201 | △ 12,561,086 |
| 固定資産                | 300,468,636 | 322,938,245 | △ 22,469,609 | 国庫補助金等特別積立金     | 133,373,115 | 145,934,201 | △ 12,561,086 |
| 基本財産                | 221,463,702 | 228,178,170 | △ 6,714,468  | その他の積立金         | 31,168,505  | 36,258,505  | △ 5,090,000  |
| 建物                  | 128,242,840 | 134,957,308 | △ 6,714,468  | 備品購入積立金         | 6,314,667   | 7,604,667   | △ 1,290,000  |
| 土地                  | 92,920,862  | 92,920,862  | 0            | 修繕積立金           | 11,094,988  | 14,894,988  | △ 3,800,000  |
| 基本財産特定預金            | 300,000     | 300,000     | 0            | 人件費積立金          | 9,922,644   | 9,922,644   | 0            |
| その他の固定資産            | 79,004,934  | 94,760,075  | △ 15,755,141 | 基本特定積立金         | 300,000     | 300,000     | 0            |
| 構築物                 | 675,000     | 675,000     | 0            | 移行時特別積立金        | 3,536,206   | 3,536,206   | 0            |
| 機械及び装置              | 36,676,300  | 46,951,606  | △ 10,275,306 | 次期繰越活動収支差額      | 48,347,811  | 52,016,613  | △ 3,668,802  |
| 車両運搬具               | 4,660,682   | 4,804,079   | △ 143,397    | 次期繰越活動収支差額      | 48,347,811  | 52,016,613  | △ 3,668,802  |
| 器具及び備品              | 5,946,733   | 6,193,171   | △ 246,438    | （うち当期活動収支差額）    | △ 8,758,802 | 32,124,471  | △ 40,883,273 |
| 権利                  | 177,714     | 177,714     | 0            |                 |             |             |              |
| 備品購入積立預金            | 6,314,667   | 7,604,667   | △ 1,290,000  |                 |             |             |              |
| 修繕積立預金              | 11,094,988  | 14,894,988  | △ 3,800,000  |                 |             |             |              |
| 人件費積立預金             | 9,922,644   | 9,922,644   | 0            | 純資産の部合計         | 369,068,039 | 390,387,927 | △ 21,319,888 |
| 移行時特別積立預金           | 3,536,206   | 3,536,206   | 0            | 負債及び純資産の部合計     | 426,648,920 | 450,602,894 | △ 23,953,974 |
| 資産の部合計              | 426,648,920 | 450,602,894 | △ 23,953,974 |                 |             |             |              |

という点では、課題を残した。事業収入は412万円で50万円の黒字となったが、予算対比では48万円の減収である。5月より箱折りの単価が下がったことにより、売上に影響が出たと言える。3月の東日本大震災により、一部の受注作業がストップしているが、売上のにはそれほど大きな影響はなかったといえる。22年度、月平均工賃は9千300円となった。

●地域福祉

前年度に引き続き、武蔵村山市障害程度区分審査会へ職員を派遣、新たに立ち上がった武蔵村山市自立支援協議会への職員派遣、地域福祉計画策定懇談会への職員派遣等、地域福祉向上への取り組みに全面的に協力した。また市内福祉作業所と連携をとり、障害者の就労支援の向上を目指したネットワーク作りを推進した。

武蔵村山市障害者就労支援センター「とらい」は22年度末で登録者152名となり、うち一般就労者を21名出すことができた。



# 東日本大震災 被災地職員派遣報告

くみやぎ支援センター  
(JDF)に参加をして

総務 戸村 仁郎

5月14日から5月21日までの8日間、みやぎ支援センター(JDF)のメンバーとして被災地の復興支援に参加をさせて頂きました。まず被災地に入り感じたことは、映像で見る被災地と実際に見る被災地とはまったくの別物だという事でした。テレビやインターネットで得る情報では、視覚という限られた感覚でしか情報を得られないのに対して、実際の被災地では潮とヘドロの混じった臭いや、自分の身長を軽々と超える残骸の高さなど想像以上の光景に言葉を失ってしまいました。そんな中で自分が出来るのだろうかと思いつきながら活動を開始しました。

ランティア職員という形での活動でした。山元町はイチゴ農家が全部で150件を超えるイチゴの名産地であった場所ですが、地震や津波の被害でわずかに3件に減ってしまったと地元農家の方に聞きました。そんな山元町にある地球村では加工用のいちごをジャムにしたり、クッキーに使用したりと震災の影響で施設を再開しても授産項目が全くない状態でした。しかし、そんな中でも施設を再開したことで利用者の方の日常活動の場所として、とても大きな役割に なっているのだと感じました。利用者の方の中には避難所から通っている方や、家族を失ってしまった方など様々な問題があり、大きなストレスを抱えている状態でした。施設がそこに在る、居場所があるという事はとても大切なことだと改めて実感しました。震災から3カ月がたった今、少しずつ被災地は復興に向かっていくとニュースで聞きます。しかし、まだまだ支援を必要としている方が把握で

きていない状態があり、また本人から支援を求めることの難しい方がいる事を被災地に行ってみて感じる場面がありました。今後も福祉施設の職員として、また一人一人として支援に携わって行きたいと思っています。

## 被災地

### 支援ボランティアにて

印刷部 押川 遊

宮城の被災地支援のボランティアに、5月14日から21日の第8クール、6月24日から30日の第14クルールのメンバーとして参加しました。

第8クールでは、地震と津波の被害が大きかった女川町での活動、活動内容は障害者の所在確認とニーズ調査、第14クールでは山元町にある軽作業所での日常活動支援でした。

女川町は被害が大きく、第8クールで訪れた時は市街地の鉄筋ビルが倒れ、残ったビルの屋上には車や家が残っており、瓦礫は街を埋め尽くすほど。他にも工場で見える球体のタンクがいくつも転がっていたり、線路は捲れ電車も横転、船が内地の方に放置されているのは当然の光景で、山の中腹に引つかかっている事もありました。交通は自衛隊の誘導で瓦礫を避けなが

ら、迂回路になっている山道も地割れと土砂が頻繁にあり非常に危険な状況でした。

第14クールでは一日だけ女川町に訪れる機会がありました。辺り一面に散乱していた瓦礫はいくつかのビルと建築物の土台を残し殆ど撤去されていました。また、以前はその日の対応に追われていた市役所や社会福祉協議会も少し落ち着いた様子で、会議が頻繁に行われていました。

震災から3カ月で瓦礫の撤去が終わった状態と聞くだけでは遅く感じますし、実際初めて女川町を訪れた方々にはまだまだ酷い状況だと感じたようですが、以前の状況から現状まで一カ月程度というのは非常に早く感じましたし、被災地の方々も「瓦礫撤去が早い」という話をしていました。「外から見た被災地」と「中から見た被災地」の大きな違いを感じました。

山元町では、日常活動支援として3日間活動しました。ここは女川町とは状況が全く違い津波は到達しておらず一見被害が少なく見えたが、福島原発から60キロ圏内にあり毎日放射能測定を行わなければならない、地面から140cm程度で通常の3倍、地面では4倍の放射能が検出される状況でした。作

業の一つとして農作業も行いましたが作物を収穫しても内部被曝の可能性がある為に出荷もみんな食べない事もある事という事でした。

ここでは障害者の方と接する機会が多くあり、今回のボランティアの目的であるニーズ調査を行える場所だったので、日常会話の中でニーズを拾い上げるといっているのは思っていた以上に難しく、自分の力不足を実感しました。

## 東日本大震災 支援物資の寄附



鈴木理事長から藤野武蔵村山市長へ  
目録を呈進(8月23日)

あかつきコロニーでは東日本大震災の支援物資として紙オムツを2160枚武蔵村山市を通じて被災地に送りました。わずかにですが少しでも被災者のお役に立つことをお祈りいたします。

## 瑞穂町福祉作業所 さくら近況報告

施設長 熊谷 昌博

早いもので、指定管理者としての運営も2年目を迎え、昨年度の反省点を念頭に置きながら、業務を行っているところです。普段は、箱折り・ダンボール加工・リサイクルプラザでの選ぶん作業・外作業(草取り・清掃等、作業が中心の日課になつていますが、年間計画の中で、利用者の方に楽しんで頂けるような行事も実施しています。今年度に入ってから実施した行事についてご紹介します。

### (1)日帰り旅行

東日本大震災のため、3月末から延期しておりました日帰り旅行を、5月27日(金)に実施しました。大型バスで、埼玉県秩父方面に行つてまいりました。午前中は、寄居町にある「川の博物館」を見学。荒川の歴史について学びました。昼食は長瀬の「長生館」にて摂りました。長瀬と



言えばライン下りが有名ですが、船の苦手な方がいるため、見送ることとしました。午後は、「小松沢レジャー農園」で食べ放題のいちご狩りを楽しみました。定期的に、お土産用ではなく食べられるだけのこととしたが、中には30個も食べた方がいたとか。行き帰りのバスでは、皆さんの大好きなカラオケで盛り上がったことは言うまでもありません。利用者の方は全員参加され、楽しい一日となりました。

### (2)第31回瑞穂町福祉運動会

「ふれあい・ささあ・やさしさのあるまち みずほ」をモットーに、6月19日(日)瑞穂中央体育館で開催された福祉運動会に参加してまいりました。瑞穂町の障害者団体、施設が一同に集まり、パン食い競争・玉入れ・綱引き等に汗を流しました。最後の種目のリレーでは、全員参加の中、はらはらどきどきのレースが展開されました。普段、なかなか見ることのできる利用者の方々の一面を、垣間見たような気がしました。



## 新人紹介

みなさん  
よろしくお願  
いしま〜す!



■僕はサッカーが好きで浦和で試合があると毎週の様に行っています。毎週日曜日に小平のサッカーチームに入って練習や試合をしています。人生と恋愛はサッカーに似ていると思います。メモに書いて会話をしようと思います。

就労移行 青木 涼



■ライオンが好きです。ルパンが好きです。アンパンマンが好きです。カメハメ波が好きです。ドンキーコングが好きです。

就労移行 大當健伍



■4月1日からあかつきコロニーの就労移行に入りました三戸亜希子です。よろしくお願います。就労移行ではおむつのピッキングをしたりおむつを袋詰めゴムかけ清掃をしています。仕事にも慣れて来たのしくやっています。

就労移行 三戸亜希子



■私は谷口しおりです。高校はあきる野学園出身です。部活はバスケットボール部です。大会には二回出ました。自分の長所は元気な所です。ですが、自信がないと、声が小さくなってしまいます。もっと、声を出して仕事ができる様に頑張ります。就労移行 谷口しおり



■TVが好きです。TVがせつでんです。TVが暑くなります。本をよみたい。パソコンが好きです。夜中です。ペットボトルが同じです。トイレが好きです。ラーメンが好きです。リモコンが好きです。

就労移行 吉田直矢



■僕のとくいなことは、バスケットボールが好きです。好きな食べものはなつとうが好きです。好きなかみは、西野カナがスキです。あとは、ソフトボールが好きです。あとは、音楽が聴けるのがいいですね。

就労移行 嶋田直人



■初めまして中渡です。どうぞ気軽に話し掛けて下さい。一生懸命頑張りますのでよろしくお願います。

作業二課 中渡義昭

## 主な事柄

## 出張・研修

|    |                                                                                                                      |                                                     |                                                    |                                                                                            |                                         |                                         |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|
| 1月 | 5 新年会<br>27 床清掃                                                                                                      | 1月                                                  | 5 武蔵村山市長挨拶<br>7 瑞穂町長挨拶<br>11 相談支援2日研修<br>(郡山 12日迄) | 3月                                                                                         | 23 授産連委員会(遠藤)<br>就労ネット(高橋・加藤)           | 17 東社協研修<br>(高橋・郡山・稲積)                  |
| 2月 | 14 エレベータ点検<br>セルプあかつき保護者会<br>火災避難訓練                                                                                  | 14 あきるの学園(大滝)<br>都庁業務連絡会(遠藤)<br>相談支援2日研修            | 3月                                                 | 3 ゼンコロ理事会・総会<br>(湯澤・高橋)                                                                    | 23 授産連総会(遠藤)<br>ゼンコロ企画プロジェクト<br>(赤星・遠藤) | 23 授産連総会(遠藤)<br>ゼンコロ企画プロジェクト<br>(赤星・遠藤) |
| 3月 | 25 火災避難訓練<br>18 セルプあかつき保護者会<br>11 東京都まじか実地検分<br>17 消防設備点検<br>23 理事会・評議員会                                             | 17 相談支援2日研修<br>(藤澤・岡部 19日)<br>就労支援営業セミナー<br>(大月・長沼) | 4月                                                 | 8 業務連絡会(遠藤)<br>審査会全体会(高橋・遠藤)<br>就労ネット(加藤)<br>授産連委員会(遠藤)                                    | 29 就労ネット(高橋・加藤)<br>学校運営協議会準備会<br>(高橋)   | 29 就労ネット(高橋・加藤)<br>学校運営協議会準備会<br>(高橋)   |
| 4月 | 12 全体報告集<br>アンテナ工事<br>22 床清掃<br>26 地震避難訓練                                                                            | 20 就労支援営業セミナー<br>(大月・長沼)<br>ゼンコロ事業プロジェクト<br>(網嶋)    | 5月                                                 | 13 ゼンコロ運営委員会(高橋)<br>業務連絡会(遠藤)<br>みやぎ支援センター派遣<br>(遠藤・押川・戸村21日迄)<br>ゼンコロ事業プロジェクト<br>(網嶋19日迄) | 29 就労ネット(高橋・加藤)<br>学校運営協議会準備会<br>(高橋)   | 29 就労ネット(高橋・加藤)<br>学校運営協議会準備会<br>(高橋)   |
| 5月 | 1 日本財団自販機搬入<br>空調切替<br>17 春季レク(サイボク)<br>21 理事会・評議員会<br>26 ボーリング大会(知的障害者16名参加)<br>30 エレベータ点検<br>31 消防立入検査<br>湯澤理事長送る会 | 25 自立支援協議会(高橋)<br>ゼンコロ企画プロジェクト<br>(遠藤)              | 6月                                                 | 2 ゼンコロ理事会・総会<br>(湯澤・高橋3日迄)<br>東社協総会(高橋)<br>安全運連管理者講習<br>(高橋)                               | 29 就労ネット(高橋・加藤)<br>学校運営協議会準備会<br>(高橋)   | 29 就労ネット(高橋・加藤)<br>学校運営協議会準備会<br>(高橋)   |
| 6月 | 15 全体報告集会<br>20 火災熱感知器増設工事<br>21 耐震診断工事                                                                              | 22 雇用報奨金説明会(戸村)<br>厨房機器展(高橋・永井・神山)                  | 15 村山市長挨拶<br>(鈴木・湯澤・高橋)                            | 14 業務連絡会(遠藤)<br>栄養管理講習(神山)<br>お伊勢の森運営委員会<br>(遠藤)                                           | 29 就労ネット(高橋・加藤)<br>学校運営協議会準備会<br>(高橋)   | 29 就労ネット(高橋・加藤)<br>学校運営協議会準備会<br>(高橋)   |

## 湯澤理事長の退任

5月末をもちまして湯澤理事長が退任されました。昭和60年にあかつきコロニーに入社し、平成9年に開設したセルプあかつきの施設長となり、平成18年から理事長に就任され、長年にわたり当法人に尽力されてきました。今後は理事としてあかつきコロニーの運営に関わっていただきます。

また湯澤元理事長から100万円のご寄附を頂きましたことをご報告いたしますとともに、この場をお借りして御礼申し上げます。

本当に長年にわたり有難うございました。

## 入所・退所

|    |                                                                                                               |    |                               |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------------------------------|
| 入所 | 3月 吉田 直矢(就労移行)<br>4月 谷口しおり(就労移行)<br>大當 健伍(就労移行)<br>嶋田 直人(就労移行)<br>青木 涼(就労移行)<br>三戸亜希子(就労移行)<br>7月 中渡 義昭(作業二課) | 退所 | 5月 黒沢 亮太(就労移行)<br>片山 卓哉(就労移行) |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------------------------------|

## 編集後記

暑い日が続いておりますが、皆様体調はいかがでしょう。昨年は大変な猛暑でしたが、今年はいくらか過ごしやすくなります。電力の節電が求められている中、当所も出来るだけの節電には努めています。利用者の健康が一番大切なので無理な節電対策は行っておりません。

それでも皆様のご協力のもと節電の効果が出ており、7月の今年度と前年度の比較では一日当たり13%の節電となっています。

福祉施設での節電は難しい面もありますが引き続き努力をしていきたいと思います。